SEIKO

DECOR

取扱説明書

このたびはセイコー・デコールをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用にあたってはこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

製品仕様 ▶

- 精　　度：平均月差±3秒
  （気温５℃から35℃で使用した場合）
- 使用温度範囲：－10℃～＋50℃
- 使用電池：単１マンガン乾電池（JIS規格 R20P）２個
- 電池寿命：約１年
- 電子チャイム：２曲チャイム・ストライク音切替え式
  夜間自動鳴止め可能
  音量調節可能
  正時（毎０分）・15分毎切替え式
- 報時精度：±30秒（報時音の鳴り始め）

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

この取扱説明書の内容は、予告なしに変わることがあります。
印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が、実際の表示と異なる場合があります。
この時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。
この取扱説明書を製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明なことがございましたら、製品本体の裏面または底面に表示してあります製品番号(品番)をご確認のうえ、お買上店または、セイコークロック(株)お客様センターにお問い合わせください。
（例：ＡＭ○○○、ＰＷ○○○、ＫＧ○○○など）

フリーダイヤル
お客様センター　0120-315-474

http://www.seiko-clock.co.jp

発売元
セイコークロック株式会社

Printed in Japan (I)　　説明書番号　ZAZ-005N-A

必ずお守りください。 安全上のご注意

⚠ 警　　告

＜アルカリ電池について＞

(1) ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
　アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。

(2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 注　　意

＜時計の設置場所について＞

落下や転倒により、けがおよび器物を破損する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

⚠ 注　　意

＜電池について＞

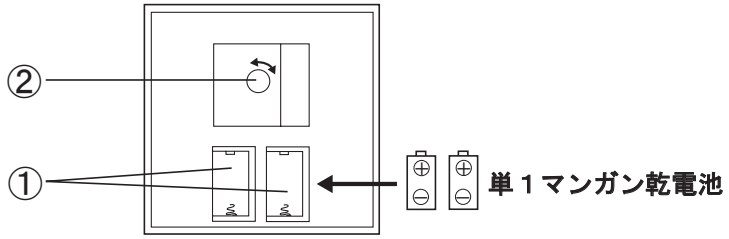
下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

(1) ⊕ ⊖ を正しく入れてください。
(2) 製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してください。また、時計を使わないときは電池をすべてはずしてください。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておくと、他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や、周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
(3) この電池は充電式ではないので充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
(4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。
(5) 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。また使用済みの電池は、速やかに処分または幼児の手の届かないところに保管してください。
(6) 時計が動かない等の場合、電池端子が汚れている場合があります。やわらかい布などでクリ-ニングしてください。
(7) 添付の電池は工場出荷時より付けられています。時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

ご使用方法 ▶ （時計により外観が異なりますが、操作方法は同じです。）

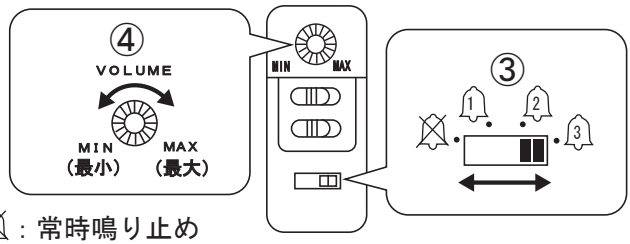
１．時計の裏にふたがあるときは、ふたを開けてください。

２．Ａ．乾電池（かんでんち）を電池ホルダー①にしっかりとはめこんでください。
Ｂ．時刻を合わせてください。
針回し②を回してください。左右どちらに回しても構いません。



時計により、電池ホルダー①と針回し②の位置が異なります。
乾電池（かんでんち）を入れるときは、電池ホルダーの ⊕ ⊖ の表示に合わせてください。

３．チャイムの種類と音の大きさを選んでください。
Ａ．曲目スイッチ③を切り替えるたびに、電子チャイムが鳴ります。
曲目スイッチを切り替えて、チャイムのメロディを選んでください。
Ｂ．チャイムのメロディを聞きながら、ボリュームつまみ④を回して、
音量を調節してください。



：常時鳴り止め
：ウエストミンスター・チャイムとストライク音
：セントミカエル・チャイムとストライク音
：ストライク音

電池を入れた直後、針回し操作をしないで曲目スイッチ③を切り替えると、ストライク音が鳴りません。
針回し操作を行えば、正常に作動します。

ご使用方法 ▶ （時計により外観が異なりますが、操作方法は同じです。）

４．チャイムの音を鳴らしたり、鳴らなくするには

常時鳴らしておく、昼間鳴らして夜間は鳴らさない、常時鳴らさない、の３通りの方法があります。

常時鳴らしておく場合

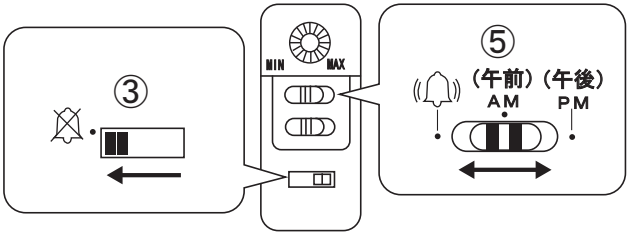
スイッチ⑤を 🔔 に合わせてください。

昼間鳴らして夜間は鳴らさない場合

今の時刻が午前ならば、スイッチ⑤をＡＭに合わせてください。
今の時刻が午後ならば、スイッチ⑤をＰＭに合わせてください。
これで、午後11時から午前５時45分の間は、自動的に鳴らなくなります。

常時鳴らさない場合

曲目スイッチ③を 🔕 に合わせてください。



５．チャイムの鳴り方

曲目スイッチ③を 🔔1 または 🔔2 に合わせて、スイッチ⑥を切り替えてください。15分毎にチャイムが鳴る場合と、１時間毎に正時に鳴る場合のどちらかを選ぶことができます。

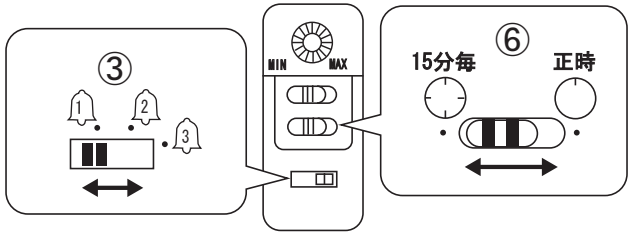
チャイムの音を15分毎に鳴らす場合

スイッチ⑥を ⊕ に合わせてください。
毎正時（０分）、15分、30分、45分にチャイムが鳴ります。

正時（０分）：チャイムのメロディと、それにつづいて時刻の数を知らせる音が鳴ります。
15 分　　：チャイムのメロディの1/4が鳴ります。
30 分　　：チャイムのメロディの2/4が鳴ります。
45 分　　：チャイムのメロディの3/4が鳴ります。

チャイムの音を１時間毎に正時に鳴らす場合

スイッチ⑥を ◯ に合わせてください。



※曲目スイッチ③が 3 （ストライク音）のときは、スイッチ⑥を ◯ に合わせても15分毎にストライク音は鳴りません。 ◯ ◯ どちらの場合でも、１時間毎に正時にストライク音が鳴り、時刻の数を知らせます。

※電池を入れ替えたり、針回し操作をしたあとは、正しく報時音が鳴らない場合がありますが、つぎの正時（０分）からは正しく報時されます。

製品仕様 ▶

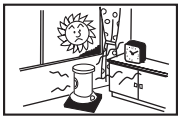
- 精　　度：平均月差±3秒
  （気温５℃から35℃で使用した場合）
- 使用温度範囲：－10℃～＋50℃
- 使用電池：単１マンガン乾電池（JIS規格 R20P）２個
- 電池寿命：約１年
- 電子チャイム：２曲チャイム・ストライク音切替え式
  夜間自動鳴止め可能
  音量調節可能
  正時（毎０分）・15分毎切替え式
- 報時精度：±30秒（報時音の鳴り始め）

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。

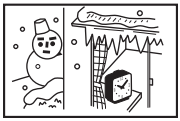
機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は業務用ではありません。



暑い場所 （＋50℃以上）

●温度が＋50℃（50度）以上になる所や直射日光のあたる所。
例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。

●温度が-10℃（氷点下10度）以下になる所。
〔プラスチック部品や電池の劣化が起きることがあります。〕



寒い場所 （－10℃以下）

●塵、埃の多い所。
〔空気中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まって時計が止まったり、音が鳴らなくなることがあります。〕

●大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
〔磁力の影響で進み、遅れを生じたり、時計が止まることがあります。〕

振動のある場所

●浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。

●振動のある所。不安定な所。

●工場、台所など多くの油を使用する所。
〔霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まることがあります。〕

湿気の多い場所

●ビニール系素材の壁や敷物等の上。
壁や敷物および時計を汚したり傷めることがあります。

●木枠の時計の場合には、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また、４０度以上の高温になりますと、接合部のフクレやハガレが起きる場合があります。

お手入れについて

長くご愛用いただくために、２・３年に一度の点検・調整(有料)をおすすめいたします。販売店にご相談ください。

●ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。
殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。

プラスチック枠の時計の場合

●枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。

●よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶきしてください。

木枠・金属枠の時計の場合

●よごれやほこりをとるときは、やわらかい布で乾ぶきしてください。

※お客様が分解しますと、修正不可能になる場合やけがの恐れがあり大変危険です。また保証の対象外となりますのでご注意ください。

保証・アフターサービス ▶

●保証書の「お買上げ日」、［販売店」の欄が正しく記入されているか確認してください。記入されていないと正規のアフターサービスを行えない場合がありますので、お買い上げの販売店までお申し出ください。

●保証期間内に、取扱説明書に従ったお取扱いにより本製品が万一故障した場合、保証規定に基づきメーカーが無料修理を行います。必ず販売店名捺印の保証書を添えて、お買上の販売店へお申し出ください。

なお**保証書は日本国内のみ有効です。また、修理などのアフターサービスも海外ではできません。**

●保証期間終了後の修理および保証期間中でも、無償修理の対象外となる場合には有料となります。さらに運賃諸掛り等もお客様のご負担でお願い致します。

●修理に際しては、部品およびその他の付属品に一部代替品を使用させていただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。

●お買上げ店への持込ができない場合は、当社「お客様センター」にご相談ください。

●本製品の修理用部品（製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品を指します）は７年間保有されます。また長期間のご使用にあたっての万一の不具合について修理等のご相談を承る、デコール専用の制度を設けております。

●修理可能な期間や内容は、ご使用条件により異なります。修理可能な場合にも元通りの精度や外観にならない場合があります。

●保証・アフターサービスについてのご不明点は当社お客様センターにお問い合わせください。

故障かな？と思ったときには ▶

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。なお電池は買い置き品でなく、新規購入品をご使用ください。

症　状	考えられる原因	処　置
針が動かない	・電池が入っていない ・電池が正しい向きで入っていない。 ・電池接片の導通不良	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れてください。 ・接片の表面を拭いてください。また、電池を２～３回まわしてください。
チャイムが鳴らない	・曲目スイッチ③が ⊠ になっている。 ・ボリュームが下がっている。 ・午後11時～午前5時45分まで鳴らないようにセットされている。	・曲目スイッチ③を ⊠ 以外に合わせてください。 ・ボリュームを上げてください。 ・一日中鳴らしたい場合は、スイッチ⑤を (🔔) に合わせてください。